

クリオプレシピテート作製 フローチャート(案)

I. FFP-LR 480 製剤の準備と記録：

- 1-1. 記録する内容：ABO血液型*、採血年月日、有効期限、Lot番号、FFP-LR480の容量を秤量した記録。
- 1-2. 準備すること：調製用製剤からの添付文書の取り出し。セグメントの保管。



II. 調製用製剤からのクリオプレシピテート作製：

2. 調製用製剤の融解。（標準法：24時間1回）
3. 調製用製剤の遠心。（標準法：3000G, 15min, 4℃）
4. 調製用製剤と分離バッグ接合。
5. 調製用製剤からのクリオプレシピテートの分離、ラベリング。



III. クリオプレシピテートの保存：

6. クリオプレシピテートのペレットの処理後、クリオプレシピテートを元の外箱に入れ封印。-20℃以下で保存する。



IV. 解凍：

7. 使用時、冷凍保存しておいた調製用製剤を外箱から取り出し、37℃の恒温槽内でバッグを振盪させずに一気に解凍する。